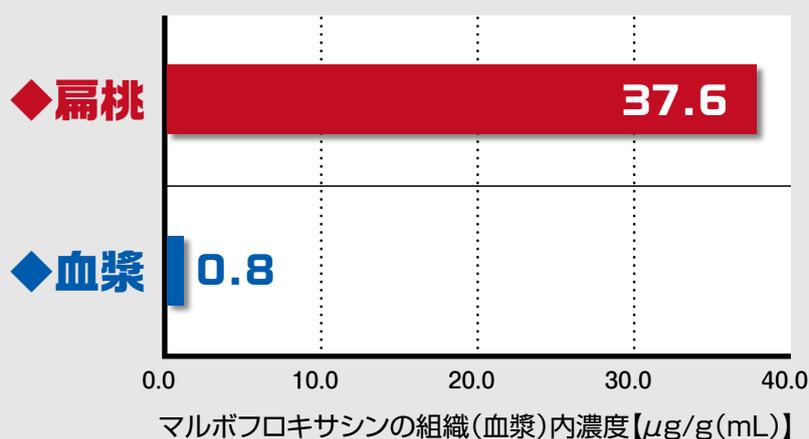


マルボシルは、血漿中濃度の47倍が “扁桃内”に分布しました。*

※図1の共同研究結果より

図1. マルボフロキサシン2mg/kg筋肉内投与
3時間後における豚扁桃内の分布 (n=4)



(鹿児島大学 帆保誠二教授との共同研究)

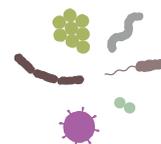
〈豚の扁桃〉



多くの病原体は“扁桃”に定着すると言われています。

◆動物の扁桃に定着している病原体

- ・ *Actinobacillus pleuropneumoniae* (App) ^{1), 2)}
- ・ *Pasteurella multocida* ²⁾
- ・ *Erysipelothrix rhusiopathiae* (豚丹毒菌) ²⁾
- ・ *Streptococcus suis* (レンサ球菌) ²⁾
- ・ *Haemophilus parasuis* (グレーサー病) ²⁾
- ・ *Arcanobacterium pyogenes* ²⁾
- ・ *Salmonella* spp. ²⁾
- ・ 毒素原性 *Escherichia coli* ³⁾
- ・ PRRS ウイルス ²⁾
- ・ PCV2 ウイルス (サーコウイルス) ²⁾

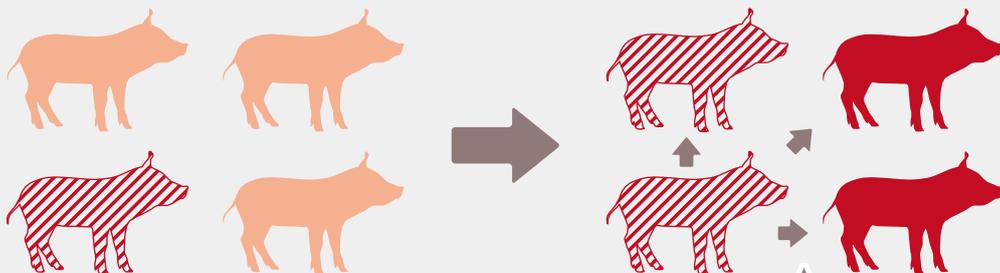


母豚の“扁桃”に定着したAppが、授乳期間中に子豚へ感染することが報告されています。¹⁾



生後11日の子豚の“扁桃”でAppが検出されました。¹⁾

さらに、Appが“扁桃”に定着した豚は長期間、無症候性キャリア(保菌豚)になる可能性があります。⁴⁾



App保菌豚から感染が拡大してしまいます。

【参考文献】

- 1) Vigre H., et al., Vet. Microbiol., Vol.89, 151-159(2002)
- 2) O' Sullivan T., et al., Can. J. Vet. Res., Vol.75, 106-111(2011)
- 3) FRANK G.H., et al., J. CLIN. MICROBIOL., Vol.32, 256-258(1994)
- 4) Macinnes J.I. & Rosendal S., Can. Vet. J., Vol.29, 572-574(1988)